

とむかわ

発行 社会福祉法人
寒川町社会福祉協議会
寒川町宮山 401 番地
寒川町健康管理センター内
電話 0467-74-7621
FAX 0467-74-5716
ホームページ
<http://www.t-samukawa.or.jp/~shakyo/>
E メールアドレス shakyo@t-samukawa.or.jp

この広報紙は皆さまからお納めいただいた一般会費および賛助会費と共同募金配分金により作成・発行しています。



(左) 打ち合わせをする専門員と生活支援員



(右) 訪問へ出かける生活支援員

財産保全・管理 あんしんサービス 安心して暮らすために

住み慣れた地域で安心して暮らす…これは誰もが望むことです。しかし、一人で暮らすお年寄りや障がいのある方などは、「福祉サービスを利用したいけれど、手続きの仕方が分からない」「銀行へ行ってお金を下ろしたいけれど、自信がなくて誰かに相談したい」等、毎日の暮らしの中で色々な不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。

財産保全・管理あんしんサービス（日常生活自立支援事業）は、このような場合に、福祉サービスの利用手続きや、金銭管理のお手伝いをして、地域で安心して暮らせるようにサポートする事業です。

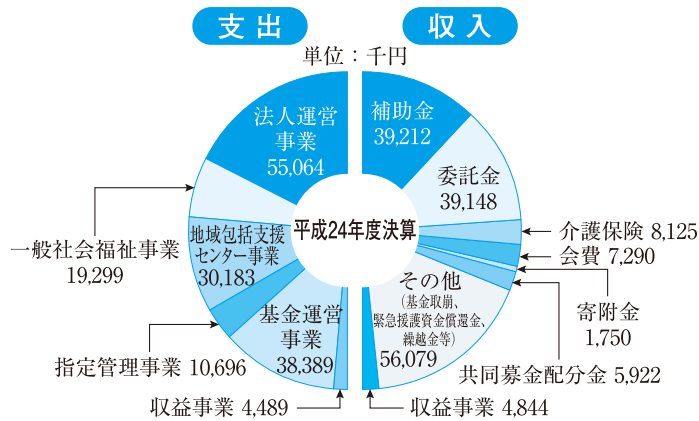
具体的なサービス内容は、利用する方と町社協で一緒に支援計画をつくり、それに沿って定期的に社協の生活支援員が訪問をし、生活をサポートします。

利用者からは「定期的に訪問をしてくれるので安心です」「生活支援員が来てくれるのを、とても楽しみにしています」等の声をいただいています。

町社協では、住み慣れた寒川で安心して暮らすことが出来るための取り組みを行い、また地域との関わりが希薄な方に対しても積極的にアプローチし、福祉の輪を広げたいと考えています。つながろう寒川！

平成24年度 事業報告・決算の概要

「地域のつながりプラン」に基づき、地域で主体的に取り組まれるサロン活動や福祉教育の推進に積極的に取り組みました。また、東日本大震災の教訓を生かすべく、災害時におけるボランティア活動の検討とボランティアの組織化等を支援しました。主な事業概要は次のとおりです。



ボランティアセンター事業

昨年度に引き続き、被災地の支援活動（宮城県南三陸町へボランティアバスの運行）や、災害時におけるボランティア活動の研修会、その活動に取り組むグループの組織化の支援等を行いました。

地域づくり・交流事業

子育て中の方や障がいのある方などのサロンを実施する他、ボランティアグループが地域でサロン活動を開始するにあたっての連絡調整、支援を行いました。

平成24年度収支総括表

(単位：円)

会計名	収入決算額	支出決算額	差引増減
一般会計	157,525,211	153,630,566	3,894,645
収益事業	4,844,400	4,488,958	355,442
合 計	162,369,611	158,119,524	4,250,087

広報・宣伝・福祉教育事業

町内全小・中学校において取り組まれる福祉教育の支援に力を注ぎました。他ふれあい福祉フェスティバルや地域福祉フォーラム、また自治会の会議に伺い、社協事業のPR活動にも取り組みました。



車いすについて学ぶ小学生

在宅福祉サービス

車いすの貸出しの他、送迎サービスの実施、紙おむつ代の助成を行いました。

相談・援護・貸付事業

心配ごと相談をはじめ、皆様からの問い合わせや相談に対応したり、生活の立て直しにむけた貸付を行いました。

財産保全・管理

あんしんサービス事業

安心して自立した生活が送れるよう、関係機関との連携のもと、福祉サービス利用や金銭管理のお手伝いをしました。

収益事業

年始駐車場運営、自動販売機の設置、不要入れ歯・不要アクセサリー回収ボックスを設置し、財源の確保を図りました。

※詳細は本会ホームページまたは窓口でご覧いただけます。

不要入れ歯・アクセサリー回収ボックスの報告

回収ボックスの報告

皆さまのご協力により、平成24年度は、40,137円の収益金を得る事ができました。収益金は、町の地域福祉活動推進のために、また日本ユニセフ協会並びに被災地復興支援に役立たせていただきます。たくさんのご寄付をありがとうございました。引き続き、ご協力をお願いいたします。

☆回収ボックスは、健康管理センター一階に常設しております。

◆理事会・評議員会の審議結果◆

- 副会長の選任
- 参与の同意
- 評議員の選任及び同意
- 平成24年度事業報告
- 平成24年度一般会計収入支出決算
- 平成24年度収益事業特別会計収入支出決算
- 緊急援護資金の貸付償還金免除
- 理事部会設置規程の一部改正
- 開催日・評議員会 平成25年5月20日
- 平成25年5月24日
- ※以上、審議・可決されました。

催し物・相談等のご案内

～行事のお知らせなどをまとめて掲載します～
※申込み、お問い合わせ等、記載の無い場合は町社協へどうぞ。電話番号等は1面に記載しています。

ご応募お待ちしております！

夏休み！
宿題
がんばろう！

〈寒川町福祉作文コンクール〉

「福祉」について普段の生活を通して体験したこと、感じたこと、考えていること、やってみたいこと…等、作文を募集します。

対象 町内在学の小学生、中学生

字数 小学生…B4版400字詰め原稿用紙800～1000字以内(本文の字数)
中学生…A4版400字詰め原稿用紙1600～1800字以内(本文の字数)

〈ともしびポスター・絵本コンテスト〉

“みんなが心豊かにいきいきと暮らせる街”とはどんな街でしょうか？ポスターや絵本で自由に表現してください。

対象 町内在学の小学生、中学生、高校生

締切 9月9日(月)(作文、ポスター、絵本いずれも)

※各学校ごとに取りまとめ、町社協に提出となります。

詳しくは町社協へお問い合わせください。

夏休み！障がい者スポーツ体験会

～体験したことのない新しいスポーツに

出会えるかも！みんなで楽しもう！～

日時 8月21日(水)

午前9時30分～12時

場所 寒川総合体育館メインアリーナ

内容 障がい者スポーツの体験(ローリングバレーボール、サウンドテーブルテニス、フライングディスクの3種目を予定)

対象 小学生以上の方ならどなたでも50名(先着順)

申込み 8月14日(水)までに町社協へ電話かFAXか直接

第4回ふれあい福祉フェスティバル

新規出店団体募集！！

日時 10月12日(土)

午前10時～午後2時

会場 さむかわ中央公園

内容 福祉に関する催し物、模擬店等

対象 福祉発展のために協力していただける団体・企業(営利を主要な目的としないものに限る。)

詳細は、町社協へお問い合わせください。



災害ボランティアセンター設置訓練

日時 8月25日(日)午前9時30分～12時

場所 南小学校校庭(町総合防災訓練会場内)

内容 災害ボランティアセンターの設置・運営訓練(被災地支援ボランティアの受け入れ、登録、活動内容の確認、活動終了後の報告等)

対象 中学生以上の方ならどなたでも

協力 さむかわ災害ボランティアネットワーク

フリーマーケット用の物品募集

つくしの家では、秋のつくしの家まつりにて皆様から提供いただいた物品を販売します。

募集締切は、9月9日(月)午後6時まで。

詳細は、つくしの家へお問い合わせ下さい。

電話 0467(75)3004

心配ごと相談

～共に考え、解決の糸口を探りましょう～

悩みは誰にでもあるものです。共に考え、心の負担を減らしましょう。

日時 7月18日(木)、8月15日(木)

いずれも午前9時～午後2時 ※要予約

場所 町健康管理センター 3階 相談室

相談員 民生委員児童委員、弁護士

申込み 相談日の前日、午後4時までに電話で予約して下さい。

7月は紙おむつ代助成の申請月です

☆ねたきり高齢者や心身障がい児者等の紙おむつ代を助成します。

※申請できる方には基準があります。

つながるう寒川 ⑧

ボランティアグループ まるパク



陽だまりカフェ

「思い立ったらまず行動！」そう明るい笑顔で力強く答えてくれたメンバーの方達。今回は、ボランティアグループ「まるパク」をご紹介します。

「寒川町民が楽しく集い、つながれる場所を提供したい」この思いを胸に、陽だまりカフェの運営を今年1月から

開始しました。

陽だまりカフェは、毎月第2・第4火曜日、午前11時から午後2時まで岡田もくせいハイツ集会所で開催されています。「誰でも気軽に参加できる場で、カレーや飲み物の提供、みんなで歌う時間を設けたり、楽しい時間を過ごせる場です」と代表の山本さん。

参加者からの「月2回みんなで集まるのを楽しみにしている」「二人暮らしなのでみんなで食事ができて嬉しい」「毎回欠かさず来たいです」という声を聞き、「自分たちも楽しく活動させてもらっている」と嬉しそうに話して下さいました。

今後は子育て中のお母さん、子どもからお年寄りまで、幅広い世代の方が交流できる場にしたいと考えているそうです。

陽だまりカフェはどなたでも参加できます。例えば、特技の披露等、一緒にサロンを盛り上げてくれるボランティアも募集中のこと。みなさん、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょう。

こんにちは、地域包括支援センターです！

今回は、近年新たに始まった介護保険サービスの1つを紹介します。

小規模多機能型居宅介護

介護が必要となった高齢者が、住み慣れた家・地域での生活を継続することができるように、必要に応じて「通い」を中心に「泊まり」「訪問」の3つのサービスを組み合わせて提供する在宅介護サービスです。

通常の介護サービスではそれぞれ別の事業所等でサービスを受けますが、すべて同じ事業所で馴染みのスタッフが対応することにより、ケアの連続性が保たれるという利点があり、環境の変化に対応しづらい認知症高齢者の方の利用に適しています。

詳細についてはお問い合わせ下さい。

電話 0467(72)1294 FAX 0467(72)5552

ボランティアセンターからこんにちは！

ボランティアしたい！頼みたい！を応援します

6月、宮城県南三陸町へボランティアバスを運行しました。現地で指示された活動内容は、瓦れきの撤去と分別です。もとは約400戸の家が建ち並んでいた土地とのこと。津波によって破壊された家の中の様々な品が、地中からどんどん出てきました。震災から2年がたちましたが、南三陸町にはまだまだボランティアの力が必要です。そして、「被災地」から「復興地」へ。現地では復興に向けての思いや支援に対する感謝の気持ちが、手作りの商品やお店の看板、作業現場等、いろいろな所に表現されていました。忘れない、東日本大震災。

どんなことをボランティアセンターに頼めるの？というお問い合わせがよくあります。今回は、最近寄せられた相談の内容をご紹介します。

☆社協個人登録ボランティアからのご相談

【内容】特技のマジックを活かしてボランティアグループをつくりたい。

【対応】まずは一度集まってみることに。ご関心のある方、是非、ボランティアセンターへご連絡ください。

☆ひとり暮らしのお年寄りからのご相談

【内容】介護用ベットを処分したいが、重くて運べない。玄関の外に出してもらえないか。

【対応】サポートさむかわ（日常生活のお手伝い）で対応しました。男手が必要な活動です。男性サポーターの登録、お待ちしております！

町社協ボランティアセンターでは、ボランティア登録、ボランティア依頼、いつでもお受けします。お気軽に連絡下さい。

寒川町社協ボランティアセンター 平日 午前8時30分～午後5時15分
電話 0467(72)3721 FAX 0467(74)5716
〒253-0106 寒川町宮山401 町健康管理センター3階

東日本大震災義援金受付状況

総額 1,330,028円 (平成25年6月1日現在)

皆さまからお預かりしました義援金は、中央共同募金会を通じ被災地へと送っています。ご協力ありがとうございます。

※義援金の受付が平成26年3月31日まで延長されました。

編集後記

今回取材したサロン活動から、地域のつながりの大切さを感じました。町内の各地区にこうしたサロン活動が広がるよう社協は支援いたします。また、活動のきっかけとなるような内容を広報紙でお伝えしていきたいと思っています。

※おわびと訂正

前号、122号（平成25年5月1日発行）の特集号として挟み込みをしました「賛助会員の皆さま、ありがとうございます」の紙面におきまして、次の2団体の掲載がもれてしまいました。心よりお詫び申し上げます。

平成24年度賛助会費ご納入団体

○寒川ライオンズクラブ

○寒川町労政問題懇話会